

佐藤家で映える和の職人



10月24日から26日までの3日間、国登録有形文化財佐藤家住宅で、佐藤屋プロジェクト主催による「佐藤家で映える和の職人展」が開催されました。

主に大河原町内で、仕事として「畳、瓦、表具、藤工芸、和装、桜染め、建具組子細工、建築板金」について、培った技術を駆使して作品を作り続けている8人の職人の職人技を披露していただくとともに、その技術に実際に触れるワークショップを行ったものです。

来場者からは、「町内にこのような技術を持っている人がいることを初めて知った。」「組子細工やかからくり蝶番を体験できて良かった。」という感想がありました。

大産フェス（大河原産業高等学校文化祭）



10月25日、大河原産業高等学校（以下、大産高校）にて大産フェス（大産高校文化祭）が開催されました。

生徒たちによるお化け屋敷やちゃんこ鍋販売などの模擬店、各部活動による展示発表、大産高校の生産物の販売などが行われました。

今回は、開校以降初めて3学年が揃って迎えた文化祭であり、多くの来場者で大いに盛り上がりしました。

第32回 おおがわらオータムフェスティバル



10月19日、白石川公園にて第32回おおがわらオータムフェスティバルが開催されました。

60店舗ほどの出店やキッチンカーによる販売・体験、町内各小学校の生徒や「和太鼓 鼓縁」などによるステージイベント、最後にお楽しみ大抽選会が行われました。

ステージイベントでは、大河原町出身でみやぎ仙南応援大使でもある新井ひとみさんが所属するガールズグループ『東京女子流』のミニライブ＆トークショーが行われ、会場内は大歓声に包まれました。

明治安田生命保険相互会社
「私の地元応援募金」寄附目録贈呈式



10月20日、明治安田生命保険相互会社から「私の地元応援募金」として現金799,200円を寄附いただきました。

「私の地元応援募金」は、同社が行っている「地元の元気プロジェクト」の一環で社員のかたが居住地や出身地などゆかりのある地域に対して募金したものと会社からの寄附を合わせたものです。それぞれの地域に寄り添い、離れた「地元」にも想いを届ける取組となっています。

寄附金は、町の健康増進事業に活用させていただきます。

広告付き年賀はがき贈呈式



10月29日、日本郵便株式会社（大河原郵便局、槻木郵便局、桜町郵便局、金ヶ瀬郵便局、幸町郵便局）から町へ広告付き年賀はがきを贈呈いただきました。

広告は大河原産業高等学校企画デザイン科の小川久恵さんのデザインが採用されました。町のシンボルでもある千本桜を年賀はがきとして形にしていこうと～千本桜を千年先へ～というテーマが設けられました。

この年賀はがきは10月30日から販売を開始しています。

※完売している可能性がありますので、ご了承ください。

町立小学校陸上競技大会



10月30日、大河原南小学校で第39回大河原町立小学校陸上競技大会が開催されました。

町内小学校の5・6年生がトラック競技（100メートル走、200メートル走、800メートル走、400メートルリレー）とフィールド競技（走り幅跳び）に分かれ、競い合いました。

各学校ごとの応援や保護者の声援に応えようと、出場した選手たちは最後まで精一杯走りぬいていました。

100歳敬老祝 加茂 としさん



10月24日、加茂 としさんへ町から敬老の意を表してお祝いと褒状が贈られました。

としさんは、これまで御詠歌を歌うことや写経が趣味だったそうで、現在は娘さんのところに遊びに行ったり、デイサービスに行ったりお出かけすることをとても楽しみにされているとお話を伺いました。

また、ひ孫さんからプレゼントされた素敵な似顔絵（写真 右上部）をととても大切にされているそうです。

とても元気なとしさん、これからもお身体を大切に元気で過ごしてください。

災害時における応急体制等に関する協定締結



10月24日、宮城県建設業協会仙南支部と「災害時における応急体制等に関する協定」を締結しました。

今回の協定締結により、町内で地震や風水害などの災害が発生した場合の応急復旧体制や被害拡大防止体制が定められました。

その結果、町の防災体制が強化され、迅速かつ円滑に早期復旧への対応が可能となります。